

第47回原産年次大会
「信頼回復に向けた決意」



東京電力の責任と取組み

— 事故炉の安定収束・廃炉と原子力安全 —

2014年4月15日

廣瀬 直己



本日お話しすること



福島第一の安定収束・廃炉に向けた取組み



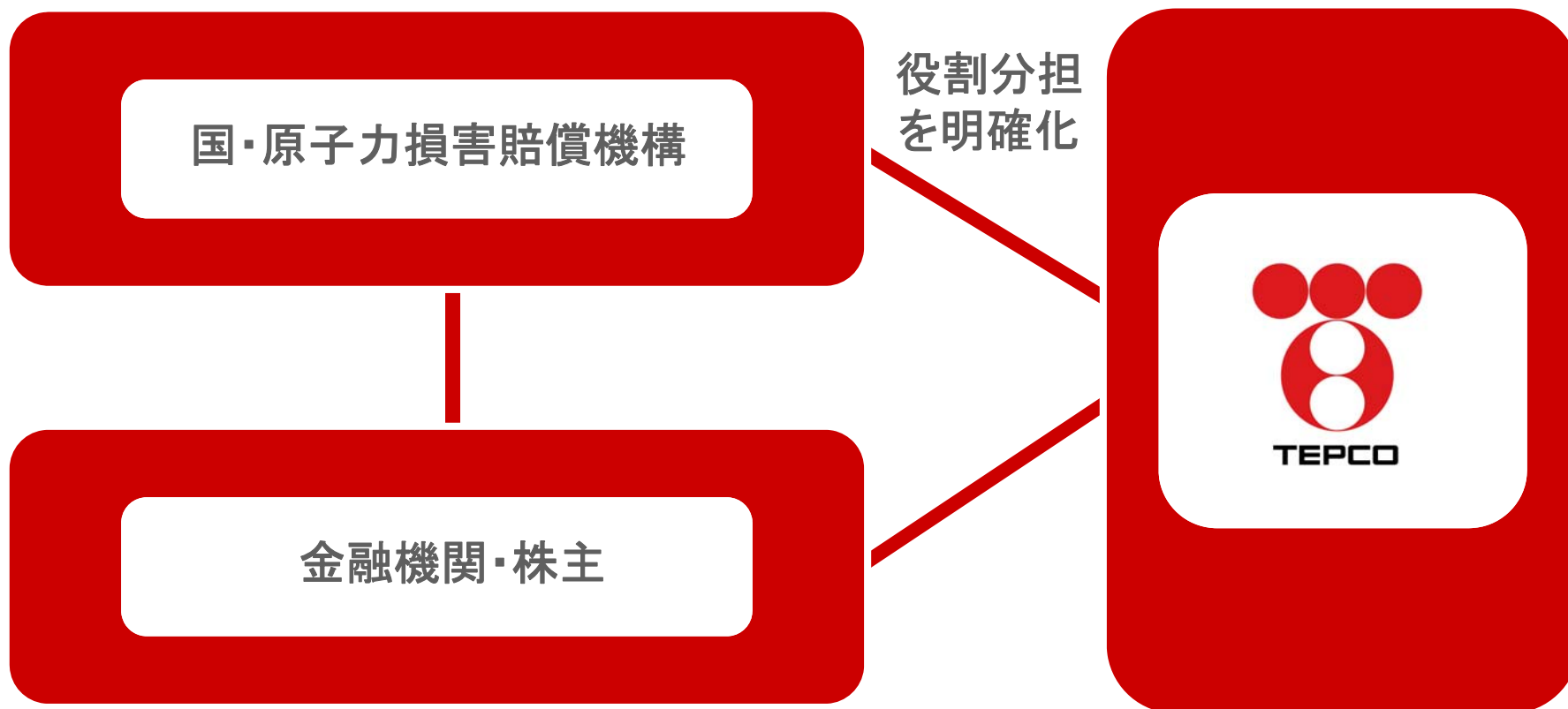
原子力安全改革



賠償・福島復興、経営合理化・企業価値向上

新・総合特別事業計画の枠組み

「責任」と「競争」の両立

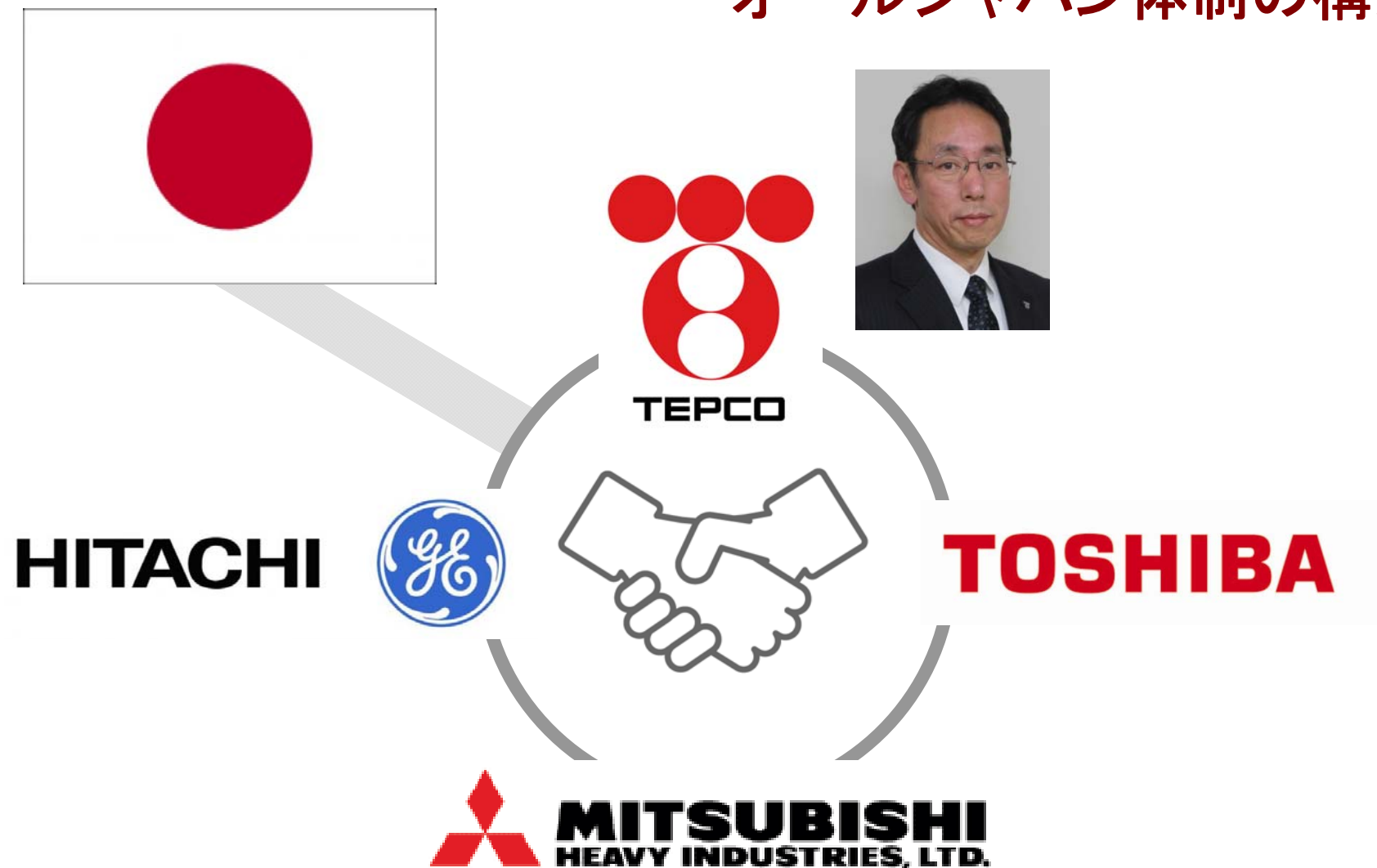


福島第一の安定収束・廃炉に向けた取組み



福島第一廃炉推進カンパニー

オールジャパン体制の構築



海外からの支援

海外の経験・知識も活用



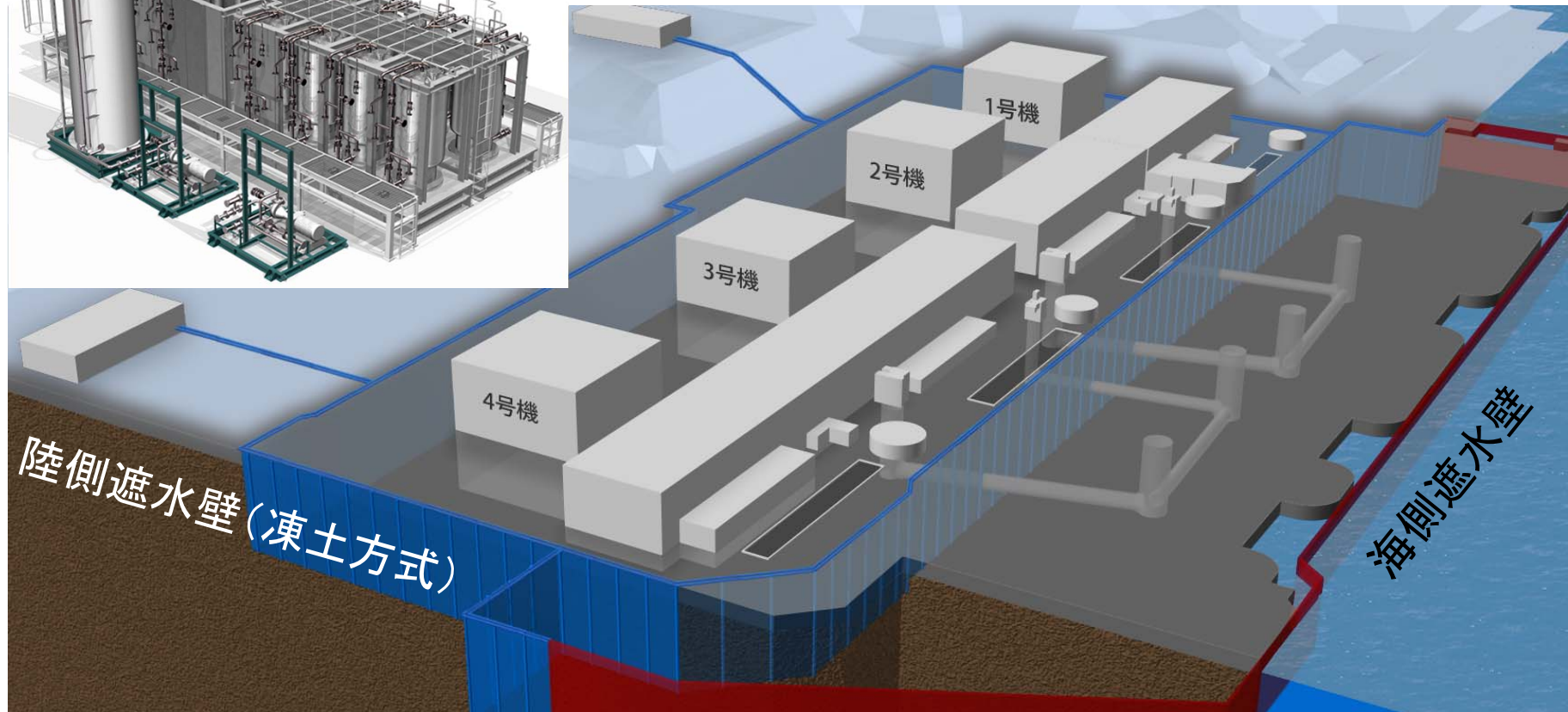
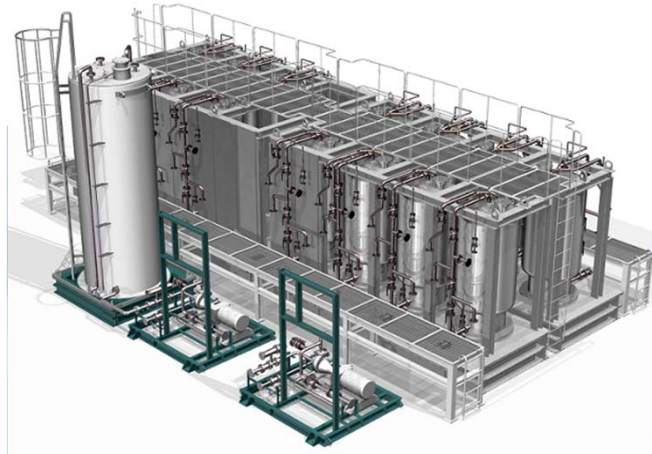
Mr. Lake Barrett



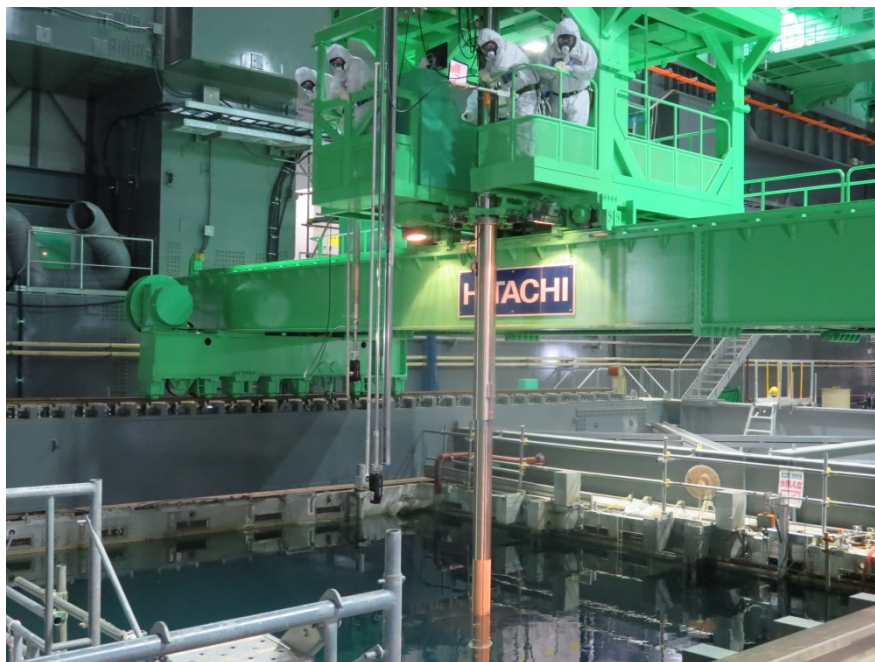
汚染水対策

汚染水の増加・流出防止、リスク低減

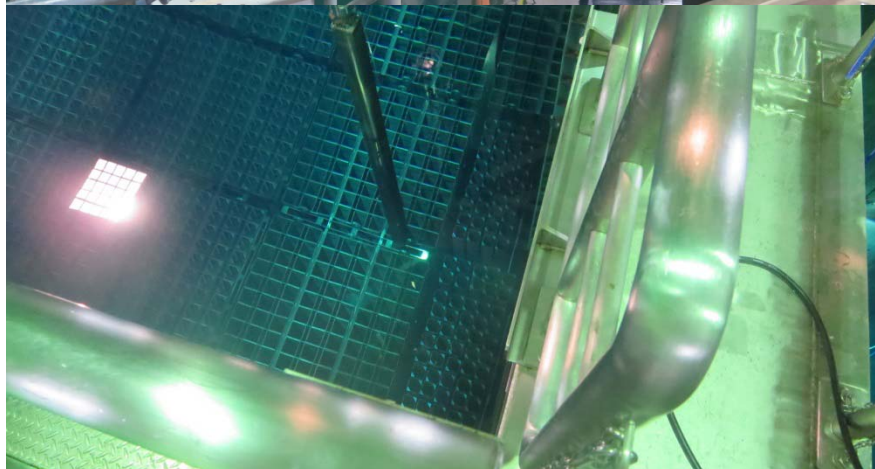
多核種除去設備(ALPS)



4号機燃料取出し



順調に半分近くまで完了し、
今年末には全て完了予定



3号機がれき撤去

来年度の燃料取出し開始を目指して



1～4号機原子炉建屋の状況

水素爆発により損傷した建屋を整備

1号機

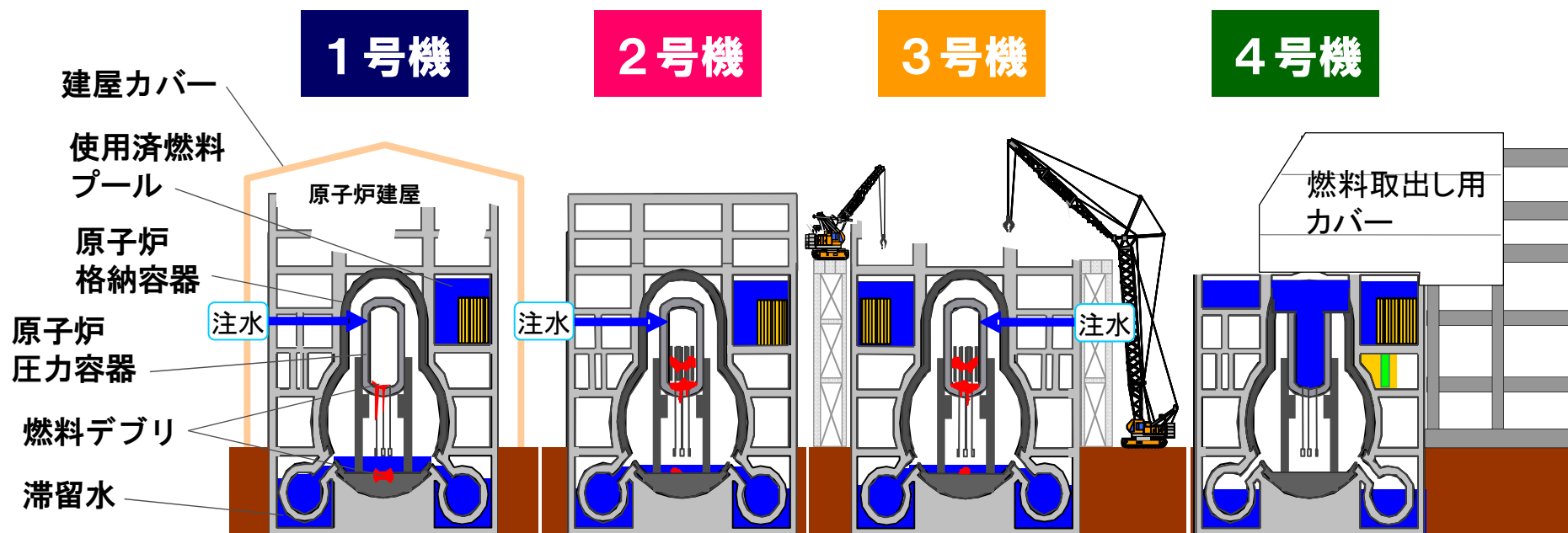


4号機



1～4号機原子炉の状況

全号機で冷温状態を維持



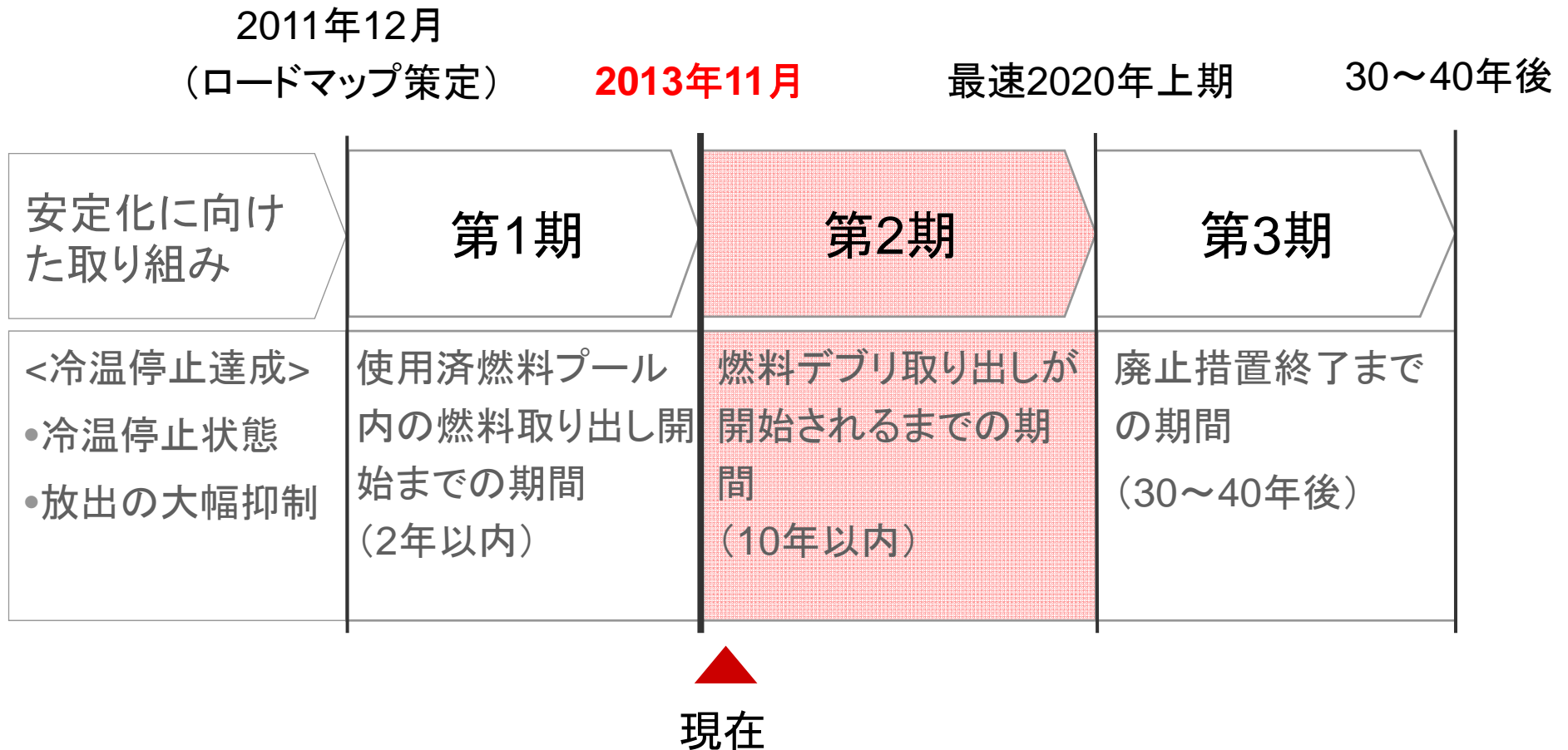
調査・技術開発

燃料デブリ取出しに向けて



中長期ロードマップ

40年にわたる長期作業



労働環境の改善

現場の負担を早期に軽減



原子力安全改革

原子力安全改革の取り組みを監視

原子力改革監視委員会（取締役会の諮問機関）



Dr. Dale Klein

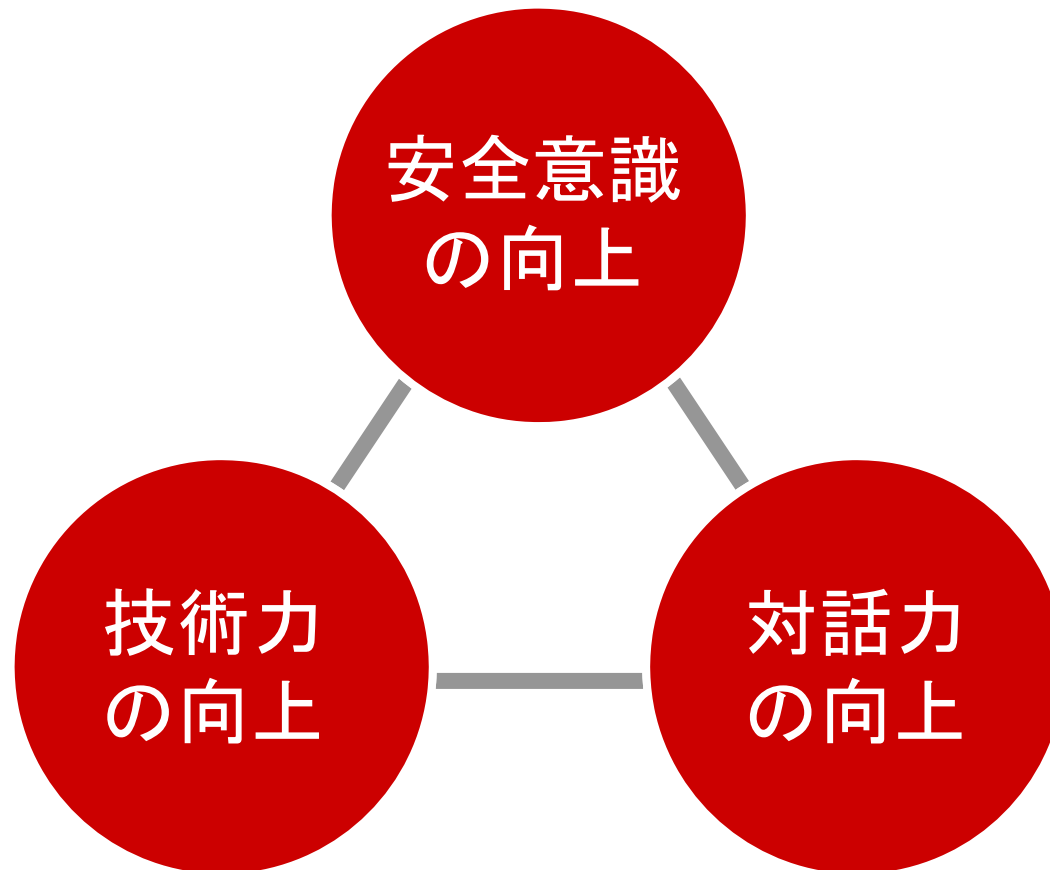
Lady Barbara
Judge CBE

大前 研一 氏

櫻井 正史 氏

原子力安全改革プラン

比類無き安全を創造し続ける
原子力事業者を目指して



経営層からの改革

トップから安全意識を高める



経営層による勉強会



IAEA 安全文化の
ワークショップ



原子リーダー
によるグループ
ディスカッション

「責任」：賠償

1

最後の一人まで賠償貫徹

2

迅速かつきめ細やかな賠償の徹底

3

和解仲介案の尊重

「責任」：除染・帰還

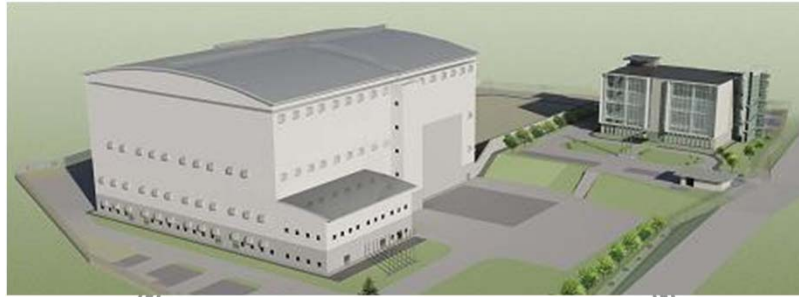


国・自治体等からの
要請に100%対応



「責任」：復興

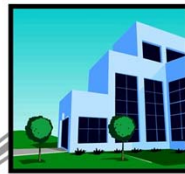
産業基盤・雇用を創出



研究開発拠点



資料館



新産業拠点

会議場・宿泊施設など



世界最新鋭石炭火力発電所

「競争」：経営の合理化と企業価値向上



4.8兆円の経費削減



人事改革(2,000名の希望退職)



ホールディング・カンパニー制への移行





**あらゆる改革を着実に
実行してまいります**

